育

健康のページ

総合保健福祉センター ☎86-0900 吉川健康福祉センター ☎72-2210

市内の新型コロナウイルス感染者数は ホームページで確認または問い合わせて ください。



問(市)健康増進課(総合保健福祉センター内) ☎86-0900

両センターでは、当面の間、新型コロナワクチンの集 団接種に係る業務を行うため、事業や貸館などに休止・ 変更があります。

詳しくはホームページや電話で確認してください。







健診(対象者には個別に通知します)

健診名	健診日	対象者生年月	次回予定日
乳児集団	10月27日(水)	令和3年5月14日 ~6月	11月24日(水)
1歳6カ月児	10月14日(木)	令和2年1月	11月11日(木)
3歳児	10月15日(金)	平成30年6月	11月12日(金)

場 総合保健福祉センター

母子

母子健康手帳と助成券の交付

母子健康手帳の交付と同時に妊婦・産婦健康診査費助成券 と新生児聴覚検査費助成券をお渡しします。時間に余裕を 持ってお越しください。

対 妊婦

特妊婦健診の領収書原本、印鑑、振込先の通帳、マイナン バーが確認できるもの、運転免許証などの本人確認がで きるもの

乳房管理指導等における費用の助成

- 対産後12カ月までの母親(申請の受付は14カ月まで)

みっきぃたまぴよサロン 産後サポート

- 10月8日(金) 午前10時~正午
- 対 妊産婦、乳児と家族
- 四相談、妊産婦同士の交流など (妊娠中も利用可)
- 7 母子健康手帳
- 場・間 総合保健福祉センター



相談

乳幼児発達専門相談(すこやか相談)

子どもの言葉や発達・行動面の相談

- 10月7日(木)、13日(水) 午後1時~3時
- 申 ☎【要申込】
- 場·問総合保健福祉センター



成人保健相談

医師・保健師・栄養士による相談、 血圧測定、 尿検査、 血液検査

- ①10月13日(水) 午後2時~3時30分
- ②10月26日(火) 午後1時30分~3時
- 費 血液検査: 1,000円
- ■☎【要申込】
- 場・問①吉川健康福祉センター
 - ②総合保健福祉センター



不妊•不育専門相談/男性不妊専門相談

県では専門の医師・助産師などによる、不妊や習慣性流産、 不育症などに関する相談を行っています。

相談日程や予約方法など、詳しくは県ホームページをご覧 ください。





●三木市健康医療相談ダイヤル 24時間年中無休、通話・相談料無料 ☎0120-682-086

兵庫県子ども医療電話相談 月~土曜 午後6時~翌日午前8時

●小児救急医療電話相談 子どもの急な病気やけがなど気軽に相談してください。看護師などが相談に応じます。

北播磨圏域子ども医療電話相談 午後6時~10時(祝日・年末年始を除く) ☎62-1371

日曜·祝日·年末年始 午前8時~翌日午前8時

プッシュフォン・携帯電話・スマートフォン ☎#8000

ダイヤル回線·IP電話 ☎078-304-8899



|記号の意味|| 国日時 | 陽場所 | 対対象 | 内内容 | 闘講師 | 脚募集・受付期間 | 置費用 | 閉持ち物 | 配託児 | 体体み 申申込(☎電話 窓窓口 郵郵便 MJファックス 図E-mail ■インターネット)

戸定員(先先着 | 抽定員を超えると抽選) 問問い合わせ(☆電話番号・Mファックス・▽E-mail)

休日当番医•小児科救急当番医•休日歯科診療

※受診する前に当番医に電話でご相談ください。来院の際にはマスクを着用してください。

当番医および診療科目は変更になる場合がありますので、事前に医療機関へ確認してくだ さい。緊急時のみ利用してください。

休日当番医 ■午前9時~正午、午後1時~5時(受付:午後4時30分まで) √い 小児科救急当番医 ■ 火・木曜 午後6時30分~9時30分(受付:午後9時まで)

(*) 休日歯科診療 ■午前9時~正午(受付:午前11時30分まで)

場休日歯科診療所(総合保健福祉センター内)☎86-0903 持健康保険証

月	火	水	木	金	土
				1	2
4	5 🖑	6	7 💮	8	9
	宮崎小児科内科医院 大村 ☎82-2131		小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950		
11	12 💮	13	14 💮	15	16
	藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262		かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466		
18	19 💮	20	21 🖏	22	23
	小島医院 未広1丁目 ☎82-1057		藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262		
25	26 💮	27	28 🕒	29	30
	かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466		小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950		
【内】内科 【外】外科 【整】整形外科 【循内】循環器内科 【呼内】呼吸器内科 【消内】消化器内科 【眼】眼科 【循】循環器科 【呼】呼吸器科					
	11 18	4 5 (4 5 () 6 () 2 () 2 () 13 () 2	4 5 ②	1

子どもの歯みがき中の事故に気をつけましょう

気道閉塞の可能性があるためICU(集中治療室)に数日間入院 した事例も報告されています。

むし歯や歯周病の予防に歯みがきは大切な生活習慣です。 もちろん子どもにとっても自分で歯みがきの習慣を覚えた り、保護者に仕上げみがきをしてもらうことは大切なことで す。しかしその一方で乳幼児が歯ブラシをくわえたまま転倒 し、のどを突くなどの事故が毎年のように報告されています。

今年6月に消費者庁が過去5年に起こった120例の事故情 報を報告していますが、年齢別では1歳児が48例で最多、次い で2歳児が32件、3歳児が23件と9割弱が3歳児以下となって います。原因としては歯ブラシをくわえたまま歩くなどの転 倒が60%と最多で、衝突11%、転落10%などです。治療経過 については、特に治療を必要としなかった事例と即日治療終 了が合計35%でしたが、入院を必要とした事例も22%発生 しています。中には頸動脈(けいどうみゃく)の損傷が疑われ

このような事故防止のためには保護者がそばで見守り、床 にすわらせて歯みがきをさせてください。歯ブラシを口にく わえたまま立ち上がったり歩き回ったりする時に転倒すると ケガの原因になります。その際ソファやイス、クッションの 上など不安定な場所は避けましょう。またのど突き防止対策 を施した子ども用歯ブラシも市販されています。歯みがきの 習慣づけのための歯ブラシと保護者が仕上げみがきする歯ブ ラシを使い分けて、使用後は子どもの手の届かない場所に保 管してください。

詳しくは三木市歯科医師会に加入する歯科医院でお尋ねく ださい。

科医師会から

問 ☎86−1622